

■（会計）仕訳入力しながらマスタ登録・編集

会計帳簿の各メニューには〔補助科目登録〕〔摘要登録〕〔取引先登録〕の3ボタンが用意されております。いずれも、メニュー切り替えをせず、仕訳を作成しながらマスタを新規登録、編集する機能となりますのでぜひご活用ください。



仕訳日記帳ほか〔会計帳簿〕タブ内のメニューで利用可能

●● マスタ登録ボタンの活用ケース

● 新しいマスタが必要になった

補助科目登録

摘要登録

取引先登録

仕訳入力中に、マスタ登録されていない新たな補助科目、摘要、取引先を作成・登録することができます。

● 仕訳で手入力した内容をマスタとして登録しておきたい

摘要登録

取引先登録

摘要と取引先は、マスタとは関連なく仕訳メニューにおいて直接入力が可能です。

この直接入力した内容を新規のマスタとして登録し、次回以降の仕訳入力でも活用することができます。

● 既存のマスタを編集して上書き登録したい

摘要登録

取引先登録

摘要あるいは取引先を選択したうえで、そのマスタの内容を編集し「上書き登録」を行うことができます。

（例）取引先にインボイス情報を追加して上書き登録

● 既存のマスタをベースにして新しいマスタを登録したい

摘要登録

取引先登録

マスタから選択した摘要、あるいは取引先を加工し、別の新しいマスタとして登録を行うことができます。

（手順）既存の摘要マスタを利用して新しい摘要マスタを登録する場合

- ① 仕訳入力画面でベースとする摘要が選択された状態で〔摘要登録〕ボタンをクリック
- ② 摘要登録サブ画面で摘要の名称を変更する
- ③ [F7 摘要検索] をクリック
- ④ 『摘要マスタに同一名称のデータが見つかりませんでした』に対し OK（コードがクリアされる）
- ⑤ 各項目を編集し [F20K] ※新しい摘要マスタとして登録されます。